

2012年1月12日(木)

報道関係者各位

公益財団法人笹川平和財団 (SPF)

ワシントン D. C. のアジア評論家
クリストファー・ネルソン (Christopher Nelson) 氏が語る
「オバマ政権の対アジア政策と日米関係」
記者懇談会のご案内

SPF 日米交流プログラムでは、米国の大統領選を踏まえ、ワシントン D. C. で長年ジャーナリストおよび議会スタッフとして活躍してきたクリストファー・ネルソン氏 (Christopher Nelson) を招へいます。この度は、報道関係者の皆さまにネルソン氏と直接お話し頂ける懇談会を下記のとおり企画しました。

記者懇談会

日時：2012年1月26日(木) 14:00-15:00

場所：日本財団ビル 4F 笹川平和財団 大会議室

お申込み連絡先：SPF 広報担当 兵藤真理

Tel. 03-6229-5456 / 080-1249-7536 E-mail: hyodo@spf.or.jp

大統領選を控えたオバマ政権が、現在日本をどう見ているのか？激変する世界情勢の中で、米国のアジア政策はどう変わるのか？日米関係の今後はどうなるのか？46年間ワシントンのキャピトルヒルで米国の外交を見てきたアナリストに率直な意見を聞く絶好の機会です。皆さまのご参加をお待ちしています。

なお、記者懇談会に先立ち同氏による講演会を、1月23日(月) 17:00-18:30 (於日本財団ビル 2階) に別途開催します。講演会のお申し込みは、SPF Web サイト http://www.spf.org/event/article_7590.html よりお願いします。

講演会に関するお問い合わせ：日米交流事業担当 加藤和世 (Tel. 03-6229-5429)

クリストファー・ネルソン氏略歴：1967年カリフォルニア大学バークレー校卒業。カナダ・モントリオールのマギル大学大学院(アフリカ・アジア専攻)。ワシントンのコンサルタント会社 Samuels International Associates の上級副社長。1966年より米国連邦議会の外交アナリストとして活躍、カーター政権の下では米中関係の専門家として国交正常化に貢献した。米下院外交委員会アジア小委員会および上院民主党政策委員会のシニア・アドバイザーを務めた後、1983年から、アジアでビジネスを展開する国際企業や諸外国政府のクライアントに対しコンサルティング業務を開始し、米国の通商政策や外交政策に関わる議会や政府の動向に関する情報を提供する日報「ネルソン・レポート」を配信している。「ネルソン・レポート」は米国の議会、政府関係者や、日本を含む諸外国の政府、企業関係者の多くが購読している。

Press Release:

PF 情報公開担当 〒107-8523 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4 階
電話 (03)6229-5456 FAX (03)6229-5473 Email spfpr@spf.or.jp
ホームページ <http://www.spf.org>